

1 事業概要

事務事業名		南信濃観光施設管理事業		課名	観光課	事業No.	220
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	H18	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
				遠山郷観光戦略計画			
法令・例規等							
事業目的	対象	南信濃地区内の観光関連施設					
	意図	施設の適切な管理運営					

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)		
	30年度取組	観光施設の長寿命化や観光客の満足度及び利便性の向上により誘客につながる改修工事を実施しました。平成30年度は、かぐらの湯屋根塗装改修工事他3件の工事、簡易宿泊施設島畑合併浄化槽ブローポンプ他10件の修繕を実施しました。	観光施設管理業務委託料				11,734	
観光施設維持管理費						7,461		
観光施設借地料						3,873		
観光施設整備工事費						27,983		
観光施設修繕料						2,383		
道の駅連絡会負担金						70		
その他の経費						288		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	観光関連施設の維持管理	施設	26	26	26			
	観光施設整備事業	事業	3	1	4			
	観光施設修繕施工数	件	22	16	11			
30年度決算(千円)	予算額	53,957	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	53,792	(県) 市町村合併特例交付金					
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 南信濃温泉スタンド使用料 206千円				
		県支出金	20,470	(そ) 諸収入 936千円				
		地方債	0	(そ) ふるさと寄附金 1,100千円				
		その他	2,242					
一般財源	31,080							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	20	4	53,957	53,792	南信濃観光施設管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・観光施設利用者の快適な利用を図るため、各施設の維持管理に努めてきましたが、建物や設備の経年劣化による修繕が今後も発生することが予想されます。
上記の課題解決のための有効策	・建物、施設の経年劣化の状況を把握し、計画的な維持管理、修繕等が必要です。
次年度に向けての取り組み	・公共施設マネジメントの検討を進める中で、各施設の現状を的確に把握し、快適な利用環境を維持するため、計画的に修繕、工事等を行います。